



全労連青年部ニュース

## YOUTH TOPIC

つながる・たたかう・支えあう青年部を

ホームページ<http://www.zenroren.gr.jp/jp/seinen/> ブログ<http://blogs.yahoo.co.jp/zenrourenpower>

## ユニオンニュースアカデミー2017

## 第一分科会～国会議事堂見学～



第一分科会「国会議事堂見学」では、山添拓参議院議員を招き、情勢報告を聴きました。その後、参議院70周年記念事業特別参観に参加しました。山添議員は、「安倍首相は2020年に改憲をすることに強い意欲を燃やしている。憲法を現実に合わせてのだから彼らは言うが、議論が反対だ。違憲状態をこそ正さないといけない。戦争法、特定秘密法は即刻廃止し、集団的自衛権容認の撤回することだ。選択のチャンスと声を上げる場はまだ残されている。野党共闘で勝利していこう」と話しました。

第一分科会「国会議事堂見学」では、山添拓参議院議員を招き、情勢報告を聴きました。その後、参議院70周年記念事業特別参観に参加しました。山添議員は、「安倍首相は2020年に改憲をすることに強い意欲を燃やしている。憲法を現実に合わせてのだから彼らは言うが、議論が反対だ。違憲状態をこそ正さないといけない。戦争法、特定秘密法は即刻廃止し、集団的自衛権容認の撤回することだ。選択のチャンスと声を上げる場はまだ残されている。野党共闘で勝利していこう」と話しました。



## 第二分科会～靖国神社&amp;遊就館見学～

第二分科会は靖国神社と遊就館の見学を行いました。境内には巨大な鳥居や近代日本軍の礎をつくった大村益次郎の銅像（戦前・戦中の軍需工場だった東京や大阪の兵器工廠で製造されたとのこと）があり鳥居や門は巨大で国策神社の威容を感じさせました。

ガイドの方によると「最近の靖国神社は退役軍人など支援者の高齢化により資金難になっている」とのことで、天皇が招魂の儀式を行い戦没「英霊」の魂が降りてくる神聖な場所といわれるところが駐車場になっていたり、冠婚葬祭のイベントを積極的に受け入れるなど観光地化をすすめる工夫を行っているそうです。その成果か最近では海外、特に中国からの観光客がとても多いそうです。



遊就館の展示は主に軍事的なものに焦点をあてたもので零式戦闘機や自爆攻撃を仕掛けた特攻機なども展示されていました。米国などの外国を非難したり国のための犠牲を礼賛したりするようなパネルの文言には、英訳がつけられていなかったり、異なる訳文がつけられていたことが印象的でした。

参加者からは「もっと国家主義的な場所かと思っていたが、表面的には意外にそこまででもない印象だった。資金難という話に関連しているのかと思った」「外国の人もたくさんいた」といった感想がきかれました。





## 第三分科会～奨学金問題を考える～



第三分科会は奨学金問題を考えると題して千葉大学名誉教授、奨学金の会会長の三輪定宜さんより講演。憲法 26 条に規定された「教育を受ける権利」や学費が高い現状が、日本の育英主義・英才主義によって許されてしまっている事や、諸外国と比較した日本の学費・教育についての考え方などが話されました。また親が過重に負担を抱えてしまう事も課題の一つとされ、日本の教育感についても変えていかなければならない事を学びました。

講演後は、奨学金アンケートの報告がされました。宣伝行動に向けた交流を行い、参加者全員で渋谷駅前で宣伝行動を行いました。宣伝行動では、参加者が自分の思いをスピーチ。二人一組でシール投票と署名を行い、

全体で 29 筆集約しました。宣伝行動後の感想交流では、「署名をしていなくても、横断幕を見ている人が多かった事や署名を通した対話・知らせていくことが大事」などの感想が出されました。また、分散交流では、「今まさに憲法 25 条の精神が求められている」「誰かが躓いても手を差し伸べられる社会が必要」「経済的徴兵制や奨学金問題は他人事じゃない、地元でも頑張っていきたい」と決意が語られました。(その 3 に続く)



## ～交流会の風景～

